

2018.6.2 SAT / 6.9 SAT

10:30 - 17:00

於 京都大学 吉田南構内  
学術情報メディアセンター南館  
203・204号室

京都大学 国際高等教育院附属  
データ科学イノベーション教育研究センター

# Data Science Spring School 2018 Returns

データサイエンスの最前線を学ぶ2日間、再び

データ科学は科学研究の基本の一つであり、本学における数多くの研究活動において活用されています。このスプリングスクールは「数理及びデータサイエンスに係る教育強化」拠点大学の活動として、多くの学生がデータ科学の最前線について知ることができ、さらにデータ科学の手法について、その利用法を体験しながら実践的に学ぶことができる機会を提供するように企画いたしました。

2018年3月27日～29日に開催され、多くの方に好評いただいた「Data Science Spring School 2018」に続き、今回の「Data Science Spring School 2018 Returns」においても、講師として本学の研究科・研究所の先生方をお招きし、各先生方が開発されたり利用されたりしているデータ科学手法について教授いただきます。演習の時間では受講生が講義で学んだ手法を実データとコンピュータを用いて実践するようになっています。

多くの学生がこのスプリングスクールに参加し、データ科学手法を学び、体験していただきたいと思います。

Day 1 6.2 SAT

Seminar1-1 10:30-17:00  
「病気の治療法はこうして作られる  
臨床統計学 —医療におけるデータサイエンス—」  
京都大学大学院 医学研究科 教授 佐藤俊哉  
京都大学大学院 医学研究科 特定教授 田中司朗

Seminar1-2 10:30-17:00  
「PythonとScikit-learnによる  
バイオインフォマティクスデータ解析」  
京都大学化学研究所  
バイオインフォマティクスセンター 教授 阿久津 達也

Day 2 6.9 SAT

Seminar2 10:30-17:00  
「医療分野におけるデータサイエンス  
:医用画像処理」  
京都大学医学部附属病院 特定講師 山本豪志朗  
京都大学医学部附属病院 特定講師 杉山治

※6/2(土)のSeminar1-1とSeminar1-2は、同時開催での開催となり  
同時受講ができません。どちらか一つをお申し込みください。

※やむを得ない事情により、内容が変更となる場合がございます。  
ご了承ください。

対象 : 本学学部学生・大学院生・研究者、数理・  
データサイエンス教育強化拠点コンソーシアム、  
データ関連人材育成関西地区コンソーシアム、  
HeKKSaGOn参画の大学の学生・研究者

定員 : 各50名 参加費 : 無料

お申し込み方法 :

ホームページの専用フォームから  
お申し込みとなります。  
順次情報をアップいたします。  
ぜひ参加登録ください。

<http://ds.k.kyoto-u.ac.jp/spring-school-2018-june/>



個人情報の取得について: 取得した個人情報は適切に管理し、本スクールの開催・受付の目的以外には利用いたしません。

主催

京都大学国際高等教育院附属データ科学イノベーション教育研究センター

✉ [contact@ds.k.kyoto-u.ac.jp](mailto:contact@ds.k.kyoto-u.ac.jp)